

ながさきTIMES

長崎で行われたホットなイベントや
市政の動きを紹介！



1 / 8 (日)

20歳を迎えられた皆さん
おめでとうございます！

成年年齢が18歳に改正されたことで、これまで20歳の門出をお祝いしていた成人式を今年から「二十歳のつどい」と名称を変更し、出島メッセ長崎で行いました。代表者の言葉では、これまで支えてくれたかたへの感謝などが述べられました。



1/7(土) ~ 22(日)

水仙の甘い香りが訪れた人を魅了

長崎のもぞき恐竜パークにある水仙の丘に今年も美しい水仙が咲きました。天候の影響で例年より開花はやや遅れましたが、訪れた人は、潮風にのった甘い水仙の香りを楽しんだり、写真を撮ったりして思い思いの時間を過ごしていました。



12/8(木) AI時代を生き抜くための本音トーク

長崎で活躍するUターン者が「現代を生き抜くためには」というテーマで座談会を開催。田上市長やUターン者が苦難を乗り越えた経験談を本音で話しました。参加した若者たちはそれを熱心に聞き、起業や自分の事業についての相談などを行い、Uターン者からアドバイスをもらっていました。



12/21(水) ゼロカーボンシティを目指して

西部ガス長崎株式会社と長崎市が「ゼロカーボンシティ長崎」の実現に向けて連携協定を締結しました。温室効果ガスの吸収量と排出量が等しくなるカーボンニュートラルの取り組みの推進をはじめ、啓発活動や食品ロス・廃棄物削減の推進などを行います。新市庁舎にはカーボンニュートラル都市ガスが供給されます。西部ガスグループが自治体へ供給するのは長崎市が初めてです。



1/7(土) 消防出初式で一斉放水!

出島メッセ長崎で行われた式典には消防団員や市民防火組織など約1,200人が参加し、長年消防行政に貢献されたかたを表彰しました。その後、県庁南側岸壁では消防団車両16台、ホース32線で一斉放水を行い、防火への決意を新たにしました。





12/10 (土) ミライのエンジニアが 長崎市のまちづくりを見学

長崎市役所の技術職に就職を考えているかた向けに現場見学ツアーを行い、小学生から大人まで16人が参加。参加者は、市役所へ就職するとのようなまちづくりに関わることができるのか、現役の職員の話の聞いたり、長崎駅周辺や恐竜博物館など今のまちづくりの現場を見学したりしました。

12/21 (水) もっとお家で 魚を食べよう!

市では、自発的に長崎のおいしい魚の魅力を高めたり、PRしたりする皆さんの取り組みを「さしみシティプロジェクト」として認定しています。第10号には、魚のまち長崎応援女子会の「さしみシティ長崎でもっとお魚食べてALL HAPPY!」、第11号に株式会社長崎ケーブルメディアの「魚に特化した料理番組で長崎の魚をPR!」を認定しました。



12/24 (土) 長崎ロープウェイ 利用者900万人達成

世界新三大夜景スポットの稲佐山山頂と長崎市街地を結ぶ長崎ロープウェイは、360度ガラス張りのゴンドラで、観光客や市民の移動手段として親しまれています。900万人目の利用者は市内在住の牧野さんご家族。田上市長から記念の認定証や記念品を贈呈しました。



12/27 (火) 北川精機が長崎市に進出

スマートフォンや家電などに使われている電子回路基板を作る装置の製造で世界トップシェアを誇る北川精機株式会社が、新たな設計開発拠点を長崎駅前電気ビル（御船蔵町）に開設することが決定しました。同社の九州への拠点進出は初めてで、令和6年11月の開設を予定しています。

